

教科名	工業	科目名	電子機械科製図	
科目の目標	製図に関する日本工業規格及び工業の各専門分野の製図に関する知識と技術を習得させ、製作図、設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。			
履修学年	3年	学科・コース	電子機械科・機械システムコース	
単位数	3単位	授業形態	グループ別授業	
教科書	機械製図	副教材等	なし	
1 学習の目標				
機械製図における基礎的な知識と技術を発展的、系統的に総合して学習するために、体験的学習を主眼として行い、CAD及び機械製図の基礎能力を高める。				
2 学習内容と進め方				
(1) 図面の作成は正しく、明瞭に、迅速に書くことを学びます。 (2) 機械製図における規格や種類、構造等を学びます。 (3) いろいろな図示法を学びます。				
3 学習の留意点				
(1) 思考し、創造する能力を身につけることが大切です。 (2) 根気強さ、責任を持つことが必要です。 (3) 提出期限等の約束を守る習慣を身につけることが大切です。				
4 評価の方法				
(1) 図面の提出により知識・理解・表現力・丁寧さを評価します。 (2) 図面の提出日が守られているかで責任感等を評価します。 (3) 授業における態度や忘れ物で関心や意欲を評価します。				
5 授業計画				
月	単元	学習内容	評価の観点	考査等
4月 5月 6月	フランジ型タワミ軸継ぎ手	CADを使い機械部品の図面を書く。 フランジ型タワミ軸継ぎ手の呼び方・書き方を理解する。	【関】フランジタワミ軸継ぎ手について関心や探求心を持ち、意欲的に追求する態度を身につけているか。 【思】自ら考え、CADを応用して図を書いているか。 【技】コマンドを使って正確な図を書き表せるか。 【知】機械の器具や道具のしくみを理解し、的確にCADを使用して表現することができるか。	図面提出 この単元を自己評価してみよう A B C
8月 9月	ラジアル滑り軸受け	CADを使い機械部品の図面を書く。 ラジアル滑り軸受けの呼び方・書き方を理解する。	【関】ラジアル滑り軸受けについて関心や探求心を持ち、意欲的に追求する態度を身につけているか。 【思】課題の解決のために創意工夫して自ら考え判断しているか。 【技】教科書やJIS等を調べて情報を仕入れ、表現する力を身につけているか。 【知】機械の器具や道具のしくみを理解し、的確にCADを使用して表現することができるか。	図面提出 この単元を自己評価してみよう A B C
10月 11月	青銅 10k ねじ込み玉形弁部品図(2)	ドラフターを使用し、機械部品の図面を書く。 青銅 10k ねじ込み玉形弁部品図(2)の呼び方・書き方を理解する	【関】青銅 10k ねじ込み玉形弁部品図(2)について関心や探求心を持ち、意欲的に追求する態度を身につけているか。 【思】自ら考え、ドラフターを正確に活用し、図を書いているか。 【技】教科書を調べて道具を正確に使用し表現する力を身につけているか。 【知】機械の器具や道具のしくみを理解し、的確に図面に表現することができるか。	図面提出 この単元を自己評価してみよう A B C
12月	青銅 10k ねじ込み玉形弁部品図(1)	ドラフターを使用し、機械部品の図面を書く。 青銅 10k ねじ込み玉形弁部品図(1)の呼び方・書き方を理解する。	【関】青銅 10k ねじ込み玉形弁部品図(1)について関心や探求心を持ち、意欲的に追求する態度を身につけているか。	図面提出

1月			<p>【思】自ら考え、ドラフターを正確に活用し、図を書いているか。</p> <p>【技】教科書を調べて道具を正確に使用し表現する力を身につけているか。</p> <p>【知】機械の器具や道具のしくみを理解し、的確に図面に表現することができるか。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>この単元を 自己評価してみよう</p> <p>A B C</p> </div>
----	--	--	---	---

【関】は「関心・意欲・態度」、【思】は「思考・判断・表現」、【資】は「技能」、【知】は「知識・理解」をあらわす。